

健康に関心をお持ちの皆様へ

♥命を守る大切なお知らせです



テレビ・新聞が伝えない

24年秋以降

従来ワクチンの多くが、新型コロナワクチン同様の、**遺伝子(mRNA)ワクチン**に切り替わります。従来型ワクチンとは**全く別物です!**



※遺伝子(mRNA)ワクチンは、新型コロナ騒動下、わずか1年で特例承認された、人類史上初の遺伝子製剤です。本来必要な厳しい試験・実験が不十分な上、承認後もリスクを周知徹底することが必須です。

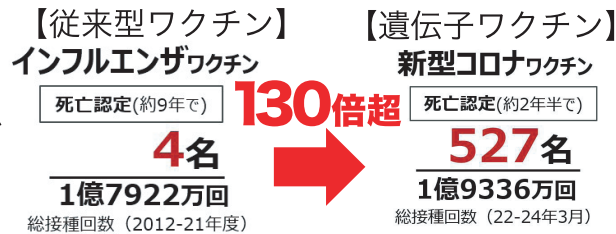
遺伝子ワクチンの正しい姿を**数字**で確認しましょう!



①遺伝子(mRNA)ワクチンの死亡リスクは桁違いです。

死亡認定者数を(対象属性・接種回数を揃えるなど)同一条件※で比較すると、新型コロナワクチン(=遺伝子ワクチン)接種による死亡者は従来のインフルエンザワクチンの**130倍以上!桁違いに危険なワクチン**です(右図)。厚労省の死亡認定が極めて厳しい実情を加味すると、公表されている死者数は氷山の一角にすぎず、**実際の死亡者数は更に大幅に増える**と見るべきです。
(*)…接種対象属性を65歳以上の高齢者に揃え、ほぼ同一接種回数で比較

厚労省発表データに基づいた比較



②遺伝子(mRNA)ワクチンによる健康被害が大量に報告されています。

遺伝子ワクチンによる健康被害は**全身**で発生、早発型・遅発型・晩発型があり、個々人の体調・体質により発症時期・発症箇所はまちまちです。ワクチン接種により免疫力が低下※して発症する事例も多いのですが、大半の人は**ワクチンが原因と気付いていません**。

※遺伝子ワクチンにより、人間本来の免疫力を低下させる悪玉抗体(IgG4抗体)が誘導され、癌などの持病が悪化することが論文発表されています。

薬害です! 【遺伝子ワクチンで発生している健康被害例】

コロナ後遺症ではありません!

- 血栓症
- 心筋炎
- ターボ癌(急速進行性)
- 腎疾患
- 帯状疱疹
- 月経異常
- リウマチ
- 自己免疫疾患

その他にも、倦怠感、歩行困難、脱毛症、難聴、失明など、ほぼ全身に

健康被害詳細



③遺伝子(mRNA)ワクチンを巡り、国民の怒りが全国に広がっています。

ワクチン被害者による**国家賠償訴訟**が始まっています(24.8.19)。WHOや世界の巨大製薬企業を巻き込んだワクチン問題・情報統制に気付いた国民が、各地で**大規模なデモ・集会**を起こしています。



おかしなことばかりでは?

ワクチンのメリットばかり聞かされてきませんでしたか?

「副反応」という表現で、軽い印象を受けていませんか?重篤ありますよ。

厚労省は感染予防効果があったかのように、データ改ざんしましたよ。

大問題では?

安全性確認が不十分な遺伝子ワクチンに、国は舵を切っています。

- 遺伝子ワクチン300種類以上用意(30年迄)
- 全国各地に巨大ワクチン工場建設中
- 24年秋、更に危険な**“自己増殖型”**新型コロナワクチンが登場 ⇒裏面へ



もっと多くの方が**国の医療行政**に疑問を持ち、声をあげましょう